

# 一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 25 年 5 月 27 日

議席番号 14 番

東村山市議会議長 様

質問者 土方 桂

## 記

番号	質問の項目と要旨
1	都市基盤整備・都市計画道路について
	国は国土強靱化に向けた政策に取り組んでおります。今回は、これを踏まえ安心・安全で防災力に強い地域作りを展開するに当たり、ハード面、とりわけ都市基盤・都市計画道路について、以下質問します。
1	第三次事業化計画で優先的に整備すべき路線になっている場所と、そのうち実際に整備された、又は事業が行われている場所はどこか、お伺い致します。
2	優先的に整備すべき路線の中で、事業化した路線は、どのように選定されたか、お伺い致します。
3	次に事業化をする路線は、どうやって選定するか、お伺い致します。
4	3・4・27と3・4・26と結ぶ3・4・5を事業化する事は、東村山・久米川・秋津・三駅の中心核に繋がり、近隣市とのネットワークに役立つと思われま。非常に、事業の効果が高いと思われますが、見解をお伺い致します。
5	第四次事業化計画の検討の状況を、お伺い致します。
6	第三次事業化計画に位置付けていて、整備できてない路線は、自動的に第四次事業化計画にノミネートされるのか、お伺い致します。
	第四次計画に向けて、提案をしたい。
7	<p>① 市域東側の3・4・27が東側のシンボルロードのように、西側の3・4・9をシンボルロードにするのはどうか、見解を伺う。</p> <p>② 市域の東と西を結ぶ3・4・10は、府中街道のバイパスになる3・3・8から、正福寺や北山公園、多摩湖などがある北西北部をつなぐ路線で、観光振興の活性化からも重要な役割が有り、しっかり位置付けるべきではと思うが、見解をお伺い致します。</p> <p>③ 市内の主要な道路対して愛称をつけ、広く市民に伝わるようにする考えは有るか、見解をお伺い致します。</p>

8	<p>第四次総合計画の都市計画道路の整備率ですが、昨年の9月では18%となっていました。事業の進捗・整備・拡張の分も含め現在の整備率をお伺い致します。また、27年度に向けた新たな目標値と見込んだ目標数値の根拠をお伺い致します。</p>
9	<p>都市計画道路における説明会を、スムーズに行う事が重要だと思われ ますが、どのような事を重点にしているか、お伺い致します。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>

議席番号 14番

質問者 土方 桂

番号	質問の項目と要旨
2	鉄道連続立体事業における、東村山駅周辺について
	鉄道連続立体事業、来年の市政50周年行事において、駅周辺の町づくりについてお伺い致します。
	<p>1 駅周辺の高架化された時の高架下貸付可能面積の15%を公租公課相当額が利用できるとの事ですが、現在の市としての考えを、お伺い致します。また、面積の%を減らす事は可能か、お伺い致します。</p>
	<p>2 「東村山駅周辺まちづくり基本構想」が出来た平成22年2月から、今日まで、まちづくり構想の中でもっとも進んでいる項目は何か、お伺い致します。</p>
	<p>3 高架化された駅の入り口（改札）は、東西を市民が行き来する重要ポイントだと思われませんが、市はどの程度関われるのか、また、関われるのであれば、どんな構想を描いているか、お伺い致します。</p>
	<p>4 市政50周年に、東村山駅周辺を使用してイベントを開く事で、多くの市民や市外のお客様も呼べると思いますが、見解をお伺い致します。</p>